



## 教材① たべモンずかん

テーマ	たべモンずかんを完成させよう		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べることを楽しむ気持ちを育てる。</li> <li>・好き嫌いなく食べようとする態度を育てる。</li> </ul>		
対象学年	小学1,2年生	使用媒体	タブレット／紙、色鉛筆
活用場面	給食の時間、各教科の学習時間等	所要時間	導入 10分、まとめ10分 (家庭での実践期間は2~3週間)
評価方法	目標数の食材を食べた児童の割合(達成率)		

### <活用の流れ>

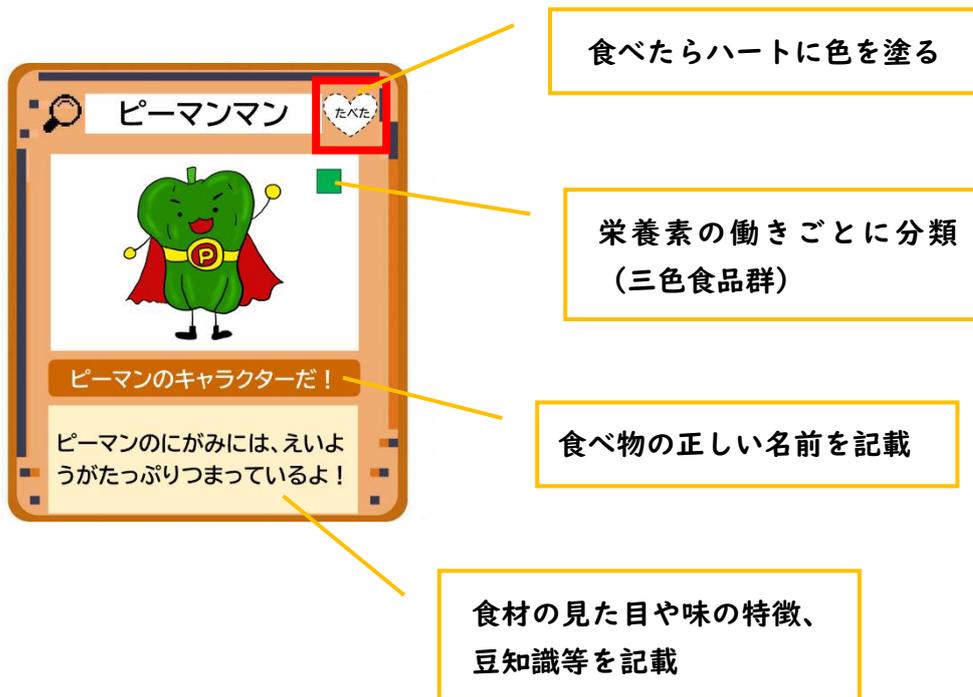
過程	活動内容	留意事項
教材準備 (5分)	<p>教材の準備をする。タブレット又は紙の教材いずれかを使用する。</p> <p>【タブレットの場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童のタブレットにたべモンずかんのデータを送付する。</li> </ul> <p>【紙の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たべモンずかんを印刷する(A4両面)。</li> </ul>	必要に応じて見本を印刷して掲示する。
導入 (10分)	<p>教材の目的を説明する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●みなさんは好きな食べ物や苦手な食べ物がありますか？</li> <li>●給食に出てくる食べ物の中には、好きな食べ物もあれば、苦手な食べ物もあると思います。</li> <li>●食べ物にはそれぞれ、体を動かすために必要な栄養が含まれているので、いろいろな食べ物を好き嫌いなく食べることが大切です。</li> <li>●すぐに好きにならなくてもいいので、まずは食べ物がどんなものかを知ることから始めてみましょう。</li> </ul> </div>	

過程	活動内容	留意事項
	<p>教材を配布し、進め方を説明する。</p> <div data-bbox="448 338 1062 1375" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●今日は、たべモンずかんを用意しました。この図鑑には、いろいろな食べ物のモンスター（略して、たべモン）がのっています。</li> <li>●みなさんには、この図鑑に載っているたべモンを食べて（捕まえて）、図鑑の完成を目指してもらいます。</li> <li>●食べる（捕まえる）順番は決まっていないので、自分の好きな順番で挑戦してください。</li> <li>●1年生は15個、2年生は20個食べられたら完成です。この目標は、たべモンずかんの最初のページに書いておきましょう。</li> <li>●たべモンのカードには、そのたべモンがどんな食べ物なのかが書いてあります。食べる（捕まえる）時に見てみましょう。</li> <li>●給食や家で食べたら（捕まえたら）、「たべモン」のカードに書かれたハートに色を塗ってください。</li> </ul> </div> <p>教材の実施期限を設定する。</p> <div data-bbox="448 1509 1038 1818" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●〇月〇日までに（15or20個）以上のたべモンを食べられる（捕まえられる）よう頑張ってください。</li> <li>●忘れないように、提出する日をたべモンずかんの最初のページに書いておきましょう。</li> </ul> </div>	<p><b>【タブレットの場合】</b></p> <p>児童が端末の操作に慣れていない場合、操作説明等に時間を要することがある。</p> <p>目標数は、2週間程度の期間に市の給食で提供される食材数を参考に設定しているため、期間や時期等によって、調整する。（児童の状況に応じて個別で目標数を設定することも考えられる。）</p> <p>時間に余裕があれば、キャラクター説明を一例紹介する。説明では、食材の見た目や味の特徴、生産や栽培に関すること等の豆知識を記載していることを伝える。</p> <p>一口でも食べることができたらクリアと考えてよい。挑戦することが大切。</p>
実践	家庭学習（2～3週間）	

過程	活動内容	留意事項
実践 (1週間後)	<p>進捗状況の確認と達成に向けた助言を行う。</p> <div data-bbox="443 344 1035 703" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●みなさん、どれぐらいたべモンを食べられ(捕まえられ)ましたか？</li> <li>●今日の給食には、〇〇が入っていたので、みなさんは〇〇に色を塗ることが出来ますね。給食にはたくさんのたべモンがかくれているので、探してみましよう。</li> </ul> </div>	<p>進捗があまり見られない児童には、給食の献立表等を使用し、食材への気付きを促す。</p> <p>時間に余裕があれば、カードに記載しているマークを基に、三色食品群について説明する。</p>
まとめ (10分)	<p>目標数の食材を食べた児童の数を確認する。</p> <div data-bbox="443 831 1035 1570" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●みなさん、どれぐらいたべモンを食べられ(捕まえられ)ましたか？</li> <li>●ハートの数をかぞえてたべモンずかんの最初のページに書きましよう。</li> <li>●目標の数を食べる(捕まえる)ことができたか？</li> <li>●今まで苦手だった食べ物や、食べたことがなかった食べ物を食べることができましたか？</li> <li>●私たちは、食べたもので体を作っています。そのため、好きな食べ物だけ食べたり、嫌いな食べ物を残したりしていると、元気が出なくなることがあります。</li> <li>●毎日元気に過ごすためにも、好き嫌いせず、色々な食べ物を食べるようにしましよう。</li> </ul> </div> <p>修了証を配布する</p> <p><b>【タブレットの場合】</b></p> <p>QRコードを読み込み、タブレットの画面で修了証を見てもらう。</p> <p><b>【紙の場合】</b></p> <p>印刷した修了証を配布する。</p>	

## ■たべモンずかん(たべモンカード)

- ・たべモンずかんは、オリジナルキャラクター(たべモン)のモチーフとなった食べ物を食べて、図鑑の完成を目指す。
- ・キャラクターにする食べ物は、平成 17 年度児童生徒の食生活等実態調査の小学生がきれいな食べ物リスト等から、給食や家庭で提供される頻度が高い食べ物を選定した。
- ・キャラクター名のほか、食べ物の正しい名前もあわせて記載した。
- ・キャラクターの説明には、食材の見た目や味の特徴、生産や栽培に関すること、豆知識等を記載した。



## ■修了証(イメージ)

2種類の修了証を学年別等で分けて使用してください。



(海バージョン)



(山バージョン)